

質問書に対する回答
首都圏中央連絡自動車道 芝山工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書P42	21-9-8 切羽監視員 地表面監視員Aで配置する職種が不明です。 職種については受注者の任意と考えてよろしいでしょうか。 それとも発注者からの指定が御座いますでしょうか。	地表面監視員Aについて指定する職種はありませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
2	特記仕様書P79	21-34 撤去工 (3)施工 特記仕様書に「発注材の処理方法については別途支持するものとする。」と記載されていますが、撤去した資材は仮置き場まで運搬するのでしょうか。それとも現地に残置するのでしょうか。 仮置き場までの運搬を見込まれているのであれば、指定場所をご教示下さい。	発注材の処理方法については、特記仕様書21-34(3)に示すとおり、別途指示事項となります。
3	特記仕様書P80	【準備工事費】工事車両泥落し装置費 設計で想定されている泥落し装置の台数と設置期間(月)をご教示下さい。	泥落し装置の台数と設置期間(月)は、特記仕様書13-3及び設計図附帯工348/349、349/349を参考に、貴社の施工計画に基づきお考えください。
4	割掛対象表	【準備工事費】坑内外仮設備保守費 仮設備保守の期間は、トンネル堀削開始から堀削完了迄と堀削完了から覆工完了迄の両方を計上されているのでしょうか。	割掛対象表参考内訳書に示す内容は、設計図書に明示した条件により発注者が必要と考えた付属的な仮設物等の間接的な工事の数量内訳等であり、発注者が指定仮設物として指定したもの以外は、受注者の責任において必要なものを定め施工していただくこととなります。 したがいまして、本件ご質問につきましては、貴社の施工計画に基づきお考えください。
5	単価表 番号149 番号150	基礎杭 場所打ちコンクリート杭(機械掘削 φ1.200) 基礎杭 場所打ちコンクリート杭(機械掘削 φ1.500) 単価表の数量がいずれも掘削長で記載されていると思われますが、正しくは杭長(設計長)ではないでしょうか。	本工事における基礎杭の設計数量は、掘削長の合計です。
6	図面 地盤改良工 49/92	地盤改良工一般図(本線盛土部) (4) 数量表 改良工A2において、STA.125+44～125+74右側 杭の本数80本と記載されていますが、これは改良体φ1000mmの本数と考えてよろしいでしょうか。 その場合、二軸同時施工(φ1000mm×2軸)であるため、施工セット数は80本÷2軸=40セットという理解でよろしいでしょうか。	そのとおりお考えください。